

Creative Application A04

メディア・サイクル - 場・表現・創発 そして場

2025年度

渡邊 賢悟 (渡辺電気株式会社)

# 受講のてびき

- ・ 本資料は作成者の解釈が含まれます。答えのない議論があります
- ・ 前半：本日のテーマ紹介と座学
- ・ 後半：テーマを深める談義・質問・考察
- ・ 気になることをメモをしながら受講してください

# 資料の見方

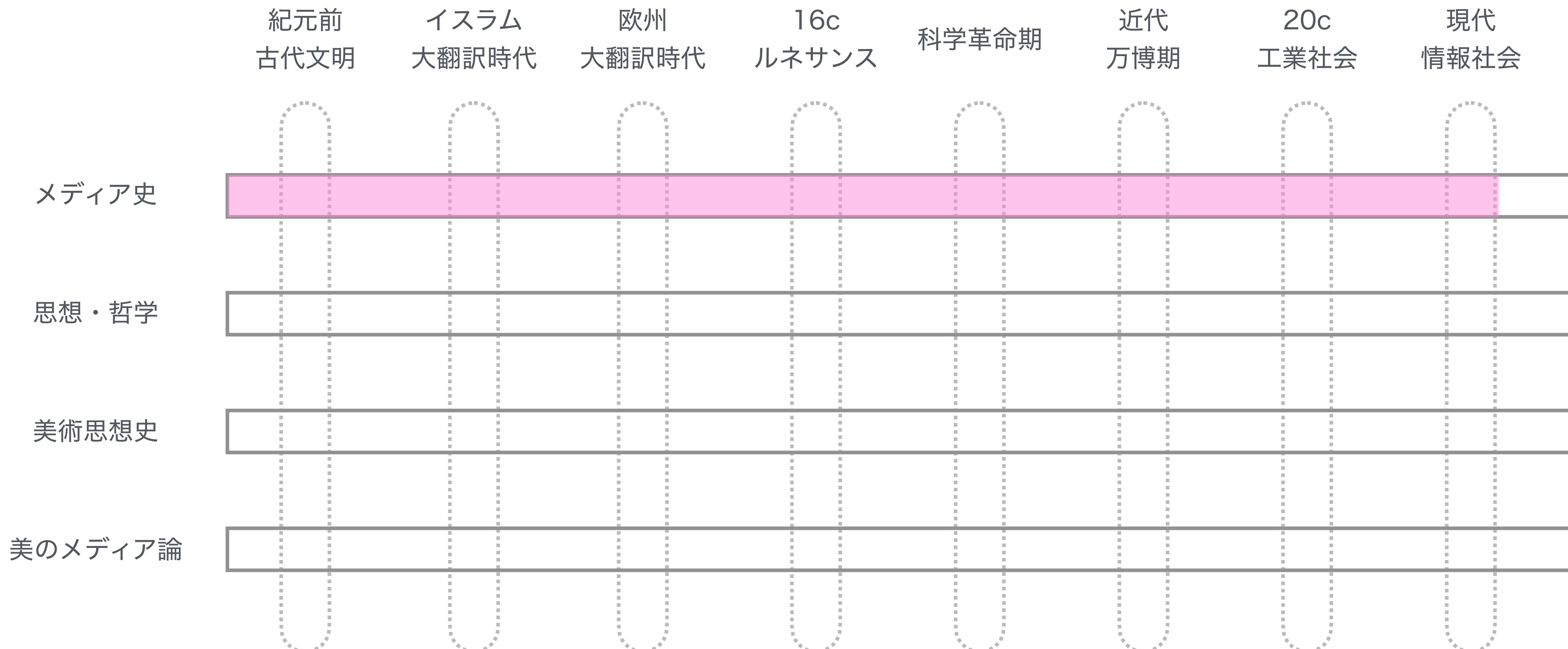
テーマに沿った項目  
(座学で説明します)

左の内容に関連した  
補足キーワード  
(調べ物に役立ててください)

# テーマ

- ・ メディア化のサイクルは進歩のサイクル

# 今回の領域



# メディア化をサイクルさせる

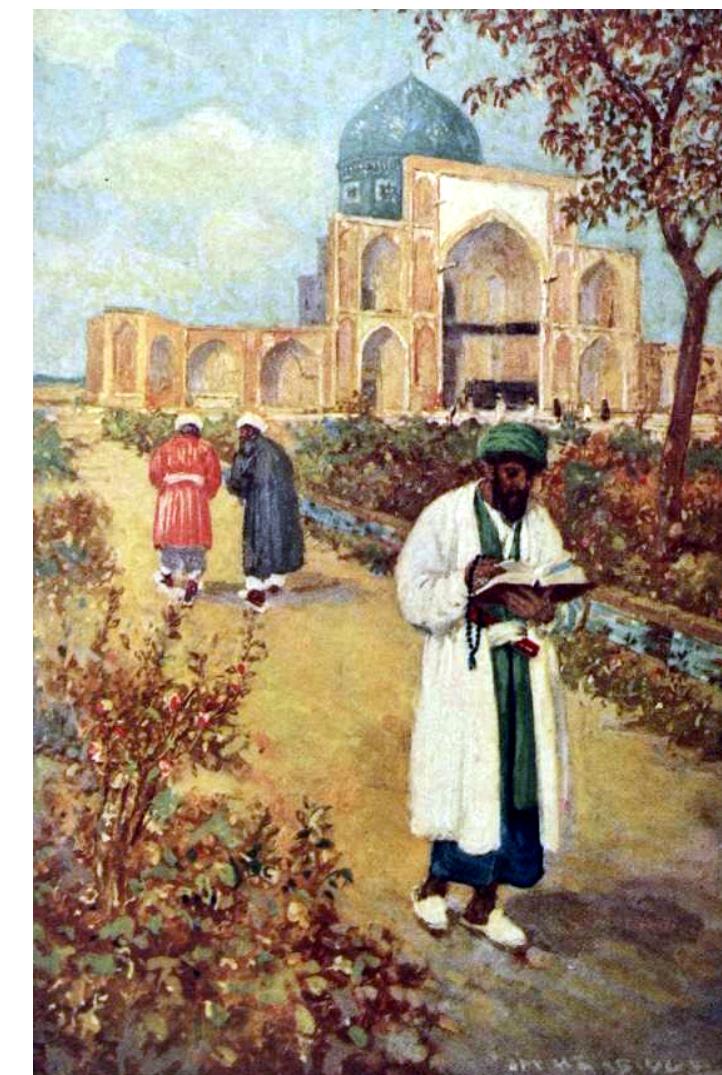
- メディア・サイクル (2020 渡邊)
  - 個が集まり交流する**場**の形成
  - 思考のつなぎと試行錯誤が生む**表現**
  - 表現の蓄積から起きる偶発的な**創発**
  - 創発から次世代の**場**へ
- **創発**：部分の総和以上の特性が全体に現われる事
- 歴史上の事例をサイクルの視点で見直す
  - どのような協働や連携が発生したか

# メディア・サイクル1 - 知恵の館

- ・ イスラム基盤の多文化交流
  - ・ キリスト教, アラブ, ペルシャ文化の尊重
  - ・ ギリシャ哲学奨励, イスラム解釈学
- ・ **場** : 異国人の**集結**
- ・ **表現** : 翻訳を通じた**異分野の協働, 解釈の議論**
- ・ **創発** : 「代数学」などの**連携した新分野の発生**

## 関連キーワード

- エフィソス公会議, ネストリウス派
- ホスロー1世, ササン朝ペルシア
- マームーン, アッバース朝イスラム帝国
- コーラン, ハディース, シャリーア
- スンナ派, シーア派, カリフ, 12イマーム, スーフィー
- アル・フワーリズミー, 「代数学」
- ユークリッド幾何, バビロニア数学, インド数学
- プトレマイオス天文学, 「アルマゲスト」

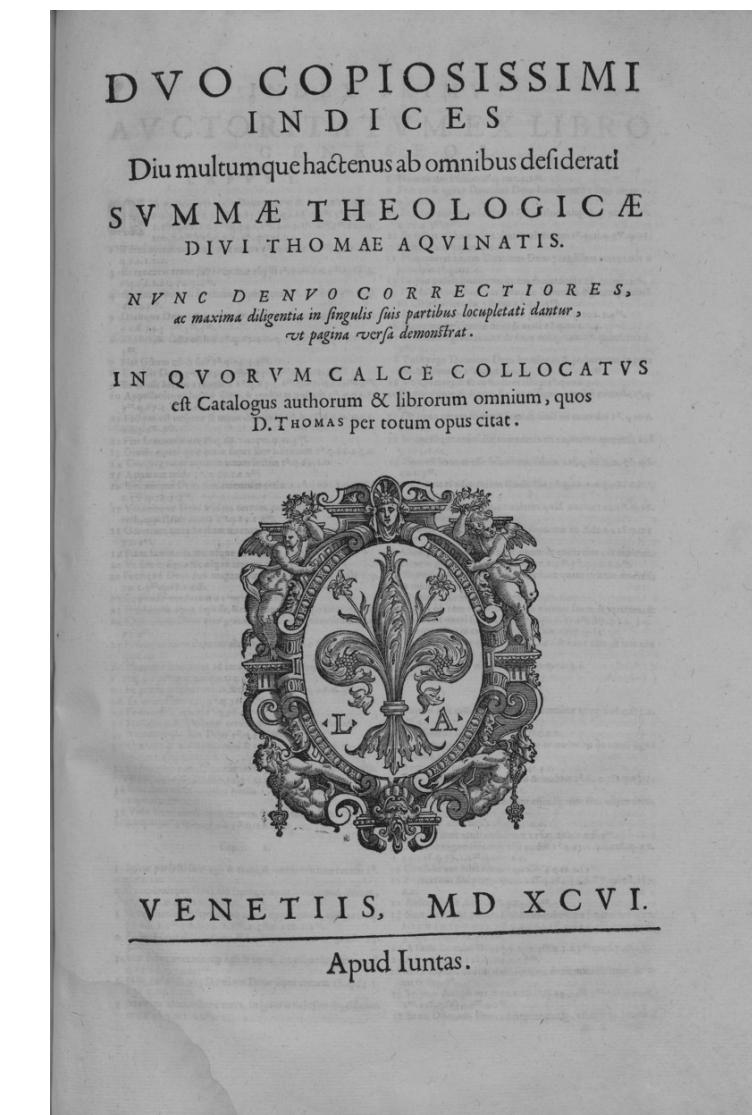


# メディア・サイクル2 - 欧州翻訳時代

- 文化の逆輸入
- キリスト教とギリシャ文化の混交
- 場：アラブ人と欧洲人の交流
- 表現：翻訳による異文化の協働, 解釈の議論
- 創発：スコラ哲学などの連携した新文化の発生

## 関連キーワード

- 第一次十字軍遠征, 十字軍国家の成立
- イベリア半島, レコンキスタ
- トレド, パレルモ, グラナダ
- 尊者ピエール, バースのアデラード
- リベラルアーツ, スコラ哲学
- 大学の誕生
- トマス・アクィナス, 「神学大全」

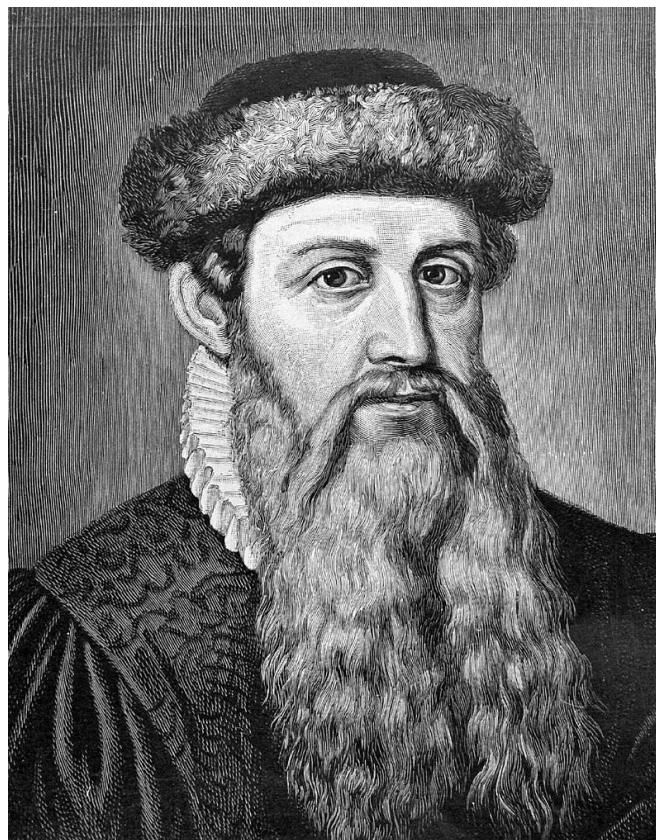


# メディア・サイクル3 - 伊ルネサンスと宗教改革

- 欧州での異文化振興と印刷技術
  - ギリシャ文化との密な接触
  - 活版印刷による知識のブロードキャスト
- 場：アカデミアプラトニカなど知識人が集結
- 表現：異文化知識を活かした試行錯誤
- 創発：知識の解放による個の思考の時代へ

## 関連キーワード

- ビザンティン帝国の滅亡, ギリシャ学者の亡命
- コシモ・デ・メディチ, メディチ家
- サンドロ・ボッティチェリ
- レオナルド・ダ・ヴィンチ
- チェーザレ・ボルジア
- マルティン・ルター
- ドイツ農民戦争, プロテスタント



# メディア・サイクル4 - 万博時代

- ▶ 産業革命を経て工業化を迎える
- ▶ 1867年パリ万博、42カ国が集結
- ▶ 場：世界規模の文化の**集結と陳列**
- ▶ 表現：ジャポニズム、印象派など**新表現の発露**
- ▶ 創発：表現の**文化間連携**、**価値観の多様化**

## 関連キーワード

- サロン、アンデパンダン、クールベ、ミレー
- チューブ絵具
- 葛飾北斎、歌川広重、北斎ブルー
- 印象派、モネ、ルノワール、セザンヌ
- 新印象主義、スーラ、シニヤック
- フオビズム、キュビズム、シュルレアリズム
- アールヌーヴォー、アールデコ、バウハウス



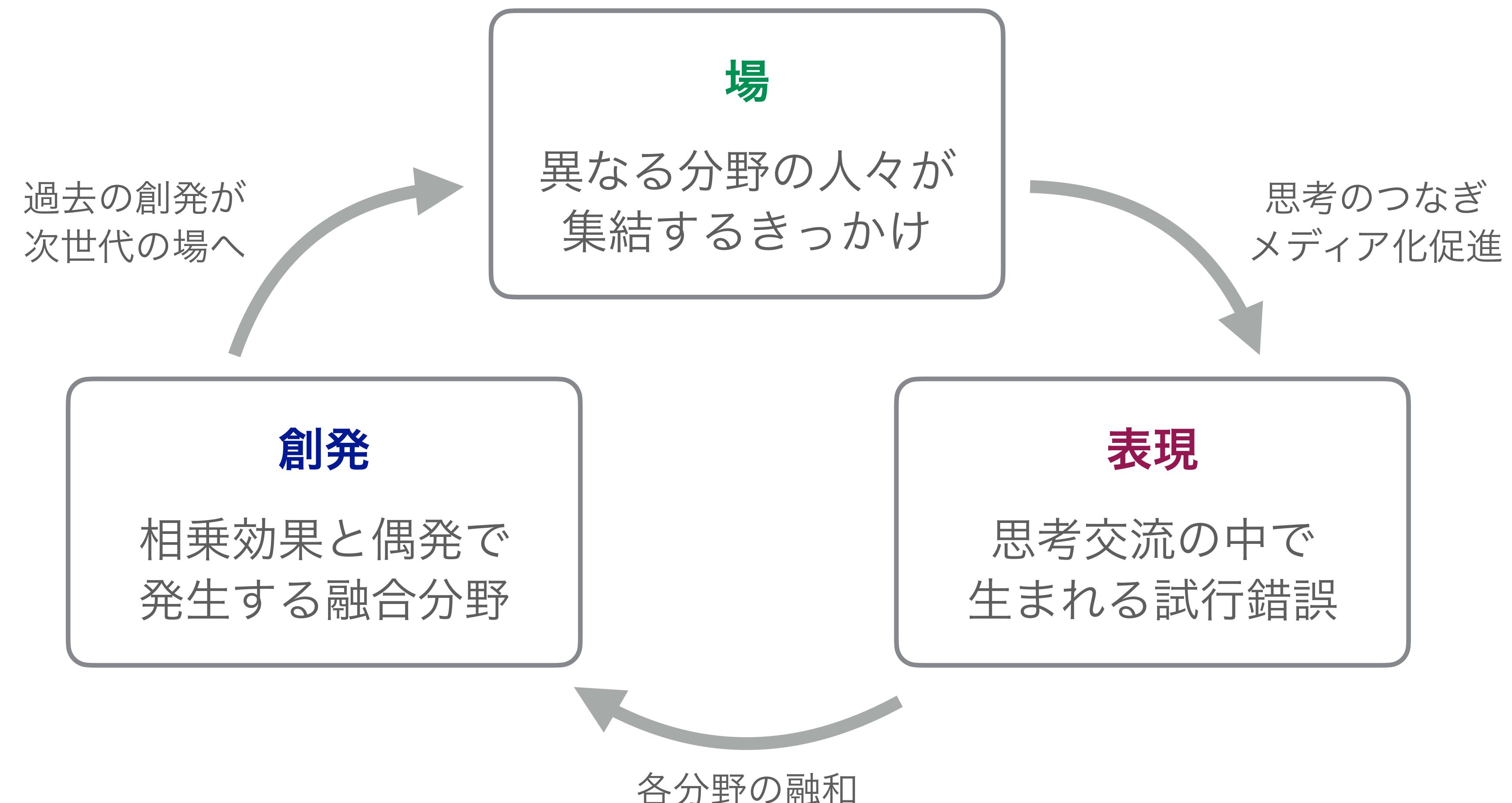
# メディア・サイクル5 - 21c情報化社会

- › インターネットによる世界の接続
- › 交流の時空間制約が激減
- › **場**：多くの人がネット世界に接続
- › **表現**：発信が容易な社会における試行錯誤
- › **創発**：Virtualの認識、価値観の著しい多様化

## 関連キーワード

- アラン・チューリング, エニグマ
- テッド・ネルソン, ハイパーテキスト
- アラン・ケイ, Dynabook構想, SmallTalk
- ダグラス・エンゲルバード, マウス, GUI
- 坂村健, TRON
- 相磯秀夫, 村井純, IPv6, WIDE大学
- マクルーハン, 「メディアは身体の拡張」
- Real, Virtual
- 存在, 実在, 無, 認識
- xR(VR/AR/MR), マルチモーダル
- 空間コンピューティング
- LLM, AIアシスタント, 生成AI
- 機械学習, シンギュラリティ

# メディア化のサイクルは進歩のサイクル



# メディアApp開発3 - 実装と試行のサイクル

- **試行錯誤を重ね, 実現の道筋を見出す**
  - 試行錯誤は成否関わらず価値があり, 繰り返すのが肝要
  - 細かなサイクルの中からAppの実相を見出す
- **実践**
  - まずは実装してみる (プロトタイピング)
  - 他者に伝わる表現を模索し, 表現の感性を獲得する(コミュニケーションデザイン)
  - 実装したものから新たな課題点を見出す (チェック)
  - 実装を繰り返し, 数をこなす (イテレーション)

# 本日の談義・考察一助

- a. メディア・サイクルの事例が他にあれば挙げてほしい
- b. 時代を経るごとに協働と連携の難しさが増えたように思える  
この課題の解決の糸口はあるか
- c. 現在のメディア・サイクルはどんな要素で構成されうるだろうか
- d. 上記に限らず、自由に質問・問題提起・雑談をしてほしい

# 次回予定

- ▶ 表現の蓄積・創発の継続

# 参考文献

1. ウンベルト・エーコ著, 河島 英昭訳, 「薔薇の名前」, 東京創元社, 1990
2. 井筒 俊彦, 「イスラーム文化 - その根底にあるもの」, 岩波書店, 1991
3. 高階 秀爾, 「ルネッサンスの光と闇」, 中公文庫, 1987
4. 井上 浩一, 「生き残った帝国 ビザンティン」, 講談社文庫, 2008
5. 伊東 俊太郎, 「十二世紀ルネサンス」, 講談社学術文庫, 2006
6. 徳善 義和, 「マルティン・ルター - ことばに生きた改革者」, 岩波新書, 2012
7. 岡本 裕一朗, 「いま世界の哲学者が考えていること」, ダイヤモンド社, 2016
8. 竹田 青嗣, 「現象学入門」, NHK出版, 1989
9. 西垣 通, 「AI原論 神の支配と人間の自由」, 講談社選書メチエ, 2018
10. マルクス・ガブリエル著, 清水 一浩訳, 「なぜ世界は存在しないのか」, 講談社選書メチエ, 2018
11. 東 浩紀, 「動物化するポストモダン」, 講談社現代新書, 2001